

## 美の里づくり審査会特別賞

いちかいまち は な  
栃木県 市貝町 芳那の水晶湖 ふれあいの郷協議会<sup>さと</sup>

「芝ざくらの里」から「結び(美)の里」づくりへ

「ふれあいの郷協議会」の活動は、市貝町芝ざくら公園管理、地域の活性化や都市住民との交流促進を図るための各種イベントの開催、公園内にある手打ちそばが好評の農村レストランの営業、新鮮さが人気の農産物直売所運営、などを主に行っている。

活動の一番の目玉は、毎年4月上旬から5月上旬に開催している「芝ざくらまつり」で、首都圏を中心にピーク時には約30万人の観光客が訪れるなど、市貝町の景観を楽しんでいる。また、春の芝ざくらまつりの外にも、夏の大流しそうめん大会、秋の収穫祭など、季節のイベントを随時開催している。

この2.4ヘクタールの芝ざくら公園の維持管理には労力を要するが、植栽については、地域住民の協力はもとより、町内外にボランティアを募集し、効果的な作業を進めている。また、活動の際には地産地消の豚汁などを配布しての交流を図るなど、地域の活性化にも繋がっている。

さらに、都市と農村の交流促進を目的に、そばオーナー制度も開始し、芝ざくら公園ファンを増やしており、これらの活動が認識されるにつれ、各種イベント等には町外から多くのリピーターも訪れている。



芝ざくら公園での「芝ざくらまつり」



夏まつりでの大流しそうめん大会